

冬山山行報告書

学校名	大町岳陽高校
実施日・天候	2018年3月29日(木)～30日(金)
山域・ルート	乗鞍岳
参加生徒数	男子5名
引率	大西浩 黒柳まきこ
報告	両日ともに快晴。 29日。乗鞍スキー場トップより、位ヶ原下部まで登り、雪洞を掘った。山スキー2人、わかん3人。 30日。位ヶ原から歩き組はアイゼン歩行。スキー組はシール登高。肩の小屋から上は、全員ピッケルとアイゼンのコンビネーション訓練。
ヒヤリハット	乗鞍スキー場駐車場についたところで、装備担当がビーコンを忘れたことに気づく。顧問が取りに戻った。往復2時間半のロス。
特記事項 (他校の参考となることや勧めたいことなども)	例年雪洞を掘っているところより少し下部に雪洞を掘ったが、今年は雪が非常に堅く、7人用の雪洞を作成するのに2時間半を要した。 状況がよければ高校生でも、わかん歩行、アイゼン歩行、山スキー技術を学ぶのには最高のフィールドである。